

【施設状況】

| | | | | | | | | | |
|--------|--|--------|---------|----|------|---------|---------------|---------|--|
| グループ名称 | 長野市芸術館 | | | | | | | | |
| 指定管理者名 | 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 | | | | | 法人番号 | 2100005011344 | | |
| 所管課 | 主 | 150500 | 文化芸術課 | 副 | | | | | |
| 構成施設 | 長野市芸術館 | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 施設分類 | 02 | 施設貸出1型 | 施設利用者圏域 | 02 | 広域施設 | 利用制適用区分 | 03 | 一部利用料金制 | |
| 施設概要 | メインホール1,292席(小楽屋×2、中楽屋×5、大楽屋×2)、リサイタルホール293席(小楽屋×1、中楽屋×2)、アクトスペース220席(中楽屋×2)、展示サロン、バンド練習室×3、音楽練習室×2、演劇練習室×2、リハーサル室、アトリエ、ミーティングルーム、情報ライブラリー・チケットセンター | | | | | | | | |
| 施設設置目的 | 文化芸術活動の場を提供すること等により、創造的で多様な文化芸術活動を促進し、もって文化力あふれるまちづくりに資する。 | | | | | | | | |
| 基本方針等 | <p>「育む・楽しむ・創る・つなぐ」の4つの役割のもと、長野市芸術館が目指す基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が日常的に多様な文化芸術に出会う機会の創出 ・子どもたちを始めとするすべての世代が良質な舞台芸術に触れ、豊かな心を育む機会の創出 ・市民自らが「長野らしさ」を見出し、育む機会の創出 ・市民が芸術館に集い、出会い、心を通わせる、多様な交流機会の創出 | | | | | | | | |
| 主な実施事業 | <p>【貸館業務等】 メインホール、リサイタルホール、アクトスペース、リハーサル室、各種練習室等の貸館業務、チケット販売、広報事業等</p> <p>【市指定事業】 ■公演事業21事業、40公演 ■通年・その他事業 ジュニア合唱団運営、シニア演劇アカデミー、お届け芸術館、ランチ・タイム・コンサート、市役所ロビー・コンサート、オープンハウスDAY、えんげきワークショップ、子供育成総合事業 他</p> | | | | | | | | |

【項目評価基準表】

| 評価 | 評価基準 |
|--------------|--|
| 5 (優れている) | ・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい |
| 4 (良い) | ・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上 |
| 3 (普通) | ・協定、事業計画が予定どおり実施された |
| 2 (劣る) | ・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要 |
| 1 (悪い) | ・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない |

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

| | | | | | | |
|-----------|---|---|-----------|------|---------|-----------|
| 指定管理者名 | 一般財団法人長野市文化芸術振興財団 | | | 指定回数 | 2 回 | |
| 指定期間 | 平成31年4月1日 | ～ | 令和6年3月31日 | 5年 | 管理運営開始日 | 平成27年4月1日 |
| 指定管理者の健全性 | 施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。 | | | | | 評価 |
| | 特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入) | | | | | 3 |

2 施設の有効活用

| 施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など) | | 利用区分等 | 単位 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 対前年比 | 評価 |
|---|-------|---|----|---------|---|---------|--------|---------|----|
| | | メインホール | 人 | 117,990 | 93,975 | 114,990 | 89,644 | 78% | 3 |
| | | リサイタルホール | 人 | 14,193 | 16,077 | 20,946 | 24,088 | 115% | |
| | | アクトスペース | 人 | 14,082 | 12,124 | 16,682 | 15,416 | 92% | |
| | | 練習室等 | 人 | 10,389 | 47,811 | 26,729 | 65,075 | 243% | |
| | | | | | | | | #DIV/0! | |
| | | | | | | | | #DIV/0! | |
| (特記事項) 令和元年東日本台風災害及び新型コロナウイルス感染症の影響により、貸館利用のキャンセルが相次いだこと。また、主催公演等の一部を開催自粛としたため、メインホールの利用が減少した。 | | | | | | | | | |
| 事業実施内容 | 区分 | 協定内容・指定管理者提案 | | | 追加事業、未実施事業及び未実施の理由 | | | | |
| | 市指定事業 | ・芸術館の利用許可に関する業務 ・芸術館の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・文化芸術に関する公演等の企画及び実施に関する業務 ・施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 | | | | | | | |
| | 自主事業 | | | | | | | | |
| サービス維持・向上の取組み (広報等) | | ■NCACチケット会員数 22,938人(前年18,607人) ■広報誌 2回発行 ■ホームページ閲覧数 755,186回(前年783,577回) | | | ■Facebookフォロワー数 2,291人(前年2,227人) ■Twitterフォロワー数 239人(新規) | | | | |

3 利用者評価

| 区分 | 内容 | | 評価 |
|--|--|----------|----|
| 利用者要望把握 | (1) 利用者要望把握方法 | 利用者アンケート | 4 |
| | (2) 調査、会議等の内容 ・主催公演事業 来場者アンケート集計結果 | | |
| 利用者からの評価・苦情等 | (3) 調査、会議等の結果 ・公演 出演者 良かった・やや良かった 89.3% あまり良くなかった・良くなかった 0.3% 曲目 良かった・やや良かった 82.6% あまり良くなかった・良くなかった 0.5% 入場料 安い・やや安い 24.4% ちょうど良い 51.5% 高い・やや高い 6.2% ・水クラ 演奏 満足・ほぼ満足 86.0% 普通 1.0% 不満足・やや不満足 0.0% 曲目 満足・ほぼ満足 82.7% 普通 3.0% 不満足・やや不満足 0.3% 公演時間 満足・ほぼ満足 79.0% 普通 3.9% 不満足・やや不満足 0.8% ・講座 分かりやすさ 満足 86.5% 不満 1.0% ・市民参加事業 次回参加意欲 ある 80.6% わからない 39.5% ない 2.2% | | 4 |
| | (1) 良好とする評価 ・シニアの素人の団員さんが、半年間でとても上手に演じられて好感が持てました。(シニア演劇アカデミー) ・とても素敵なコンサートだと思います。今後もこの企画を続けてほしい。今まで出会ったことのないアーティストや楽器に触れ合えるのが素晴らしい。(水曜ひるまのクラシックリサイタルシリーズ) ・どの発表もすばらしく期待以上でした。皆さん好きな事に打ち込み生き生きとしてらっしゃるのが素晴らしいと思いました。また、このような機会を設けていただきたいです。(オープンハウスDAY) ・ジャズは全く知らない世界でした。でも、本当に近くで楽しませてもらえて良かったです。人柄が音楽を作るのですね。スタッフの方の体調不良への対応、来場者への対応も素晴らしいと思いました。(JAZZ FESTIVAL2019) ・加藤さんの解説があり、作曲家や歌の内容が分かり易く、より楽しめるコンサートだった。近藤さんにはこれからも是非長野のコンサートに出演していただきたい。(凱旋コンサートシリーズVol. 2 近藤圭) ・客席との一体感があり、ライブの醍醐味を久々に楽しめた。(Everlyクリスマスコンサート) | | |
| (2) 苦情・改善等の要望事項 ・会場がわかりにくいので、案内表示をもっと明示した方が良いと思います。 | | | |
| ≪対応措置≫ ・令和2年3月に市役所第一庁舎1階の「案内表示等作成及び設置業務(庶務課)」が行われ、デジタルサイネージや各種案内表示を新たに設置した。 | | | |

| 事業収支 (単位:円) | 指定管理者収支(令和元年度) | | | | 市の収支 | | | | 評価 | |
|--|----------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------------|--------|--------------|-------------|
| | 年度計画額 | | 収支実績額 | | 令和元年度決算 | | 平成30年度決算(前年度) | | | |
| | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | 項目 | 金額 | | |
| 収入 | 利用料金 | 40,000,000 | 利用料金 | 44,516,950 | 歳入 | 使用料 | 206,008 | 使用料 | 400,621 | |
| | 指定管理料 | 361,801,000 | 指定管理料 | 285,801,000 | | 雑(納付金) | | 雑(納付金) | | |
| | 委託料 | | 委託料 | | | 行政財産目的外使用料 | 行政財産目的外使用料 | | | |
| | 販売収入等 | 56,422,000 | 販売収入等 | 53,348,300 | | 貸付料 | 貸付料 | | | |
| | その他収入 | 32,903,000 | その他収入 | 54,826,565 | | その他 | その他 | | | |
| 計 | 491,126,000 | 計 | 438,492,815 | 計 | 31,477,990 | 計 | 24,637,518 | 3 | | |
| 支出 | 人件費 | 160,622,000 | 人件費 | 136,654,043 | 歳出 | 指定管理料 | 285,801,000 | | 指定管理料 | 325,200,000 |
| | 設備管理費 | 115,629,000 | 設備管理費 | 110,252,843 | | 委託料 | 委託料 | | | |
| | 備品購入費 | 9,344,000 | 備品購入費 | 5,970,071 | | 需用費 | 23,082,201 | | 需用費 | 23,900,606 |
| | 修繕費 | 3,500,000 | 修繕費 | 5,365,112 | | 役務費 | 76,235 | | 役務費 | |
| | 光熱水費 | | 光熱水費 | | | 使用料・賃借料 | 430,526 | | 使用料・賃借料 | 444,161 |
| | 事業費 | 141,226,000 | 事業費 | 107,956,833 | | 修繕費 | 修繕費 | | | |
| | 事務経費 | 60,734,000 | 事務経費 | 52,976,052 | | 工事請負費 | 3,157,000 | | 工事請負費 | 4,856,760 |
| | 本社経費 | 0 | 本社経費 | 0 | | 備品購入費 | 1,733,546 | | 備品購入費 | 1,913,652 |
| その他 | 71,000 | その他 | 4,701,600 | その他 | 57,680 | その他 | 47,410 | | | |
| 計 | 491,126,000 | 計 | 423,876,554 | 計 | 314,338,188 | 計 | 356,362,589 | | | |
| 自主事業 | 収入 | | 収入 | | | | | | | |
| | 支出 | | 支出 | | | | | | | |
| | 自主事業損益 | 0 | 自主事業損益 | 0 | | | | | | |
| 損益 | | 0 | | 14,616,261 | 差引 | -282,860,198 | | | -331,725,071 | |
| 人件費比率【人件費(賃金等)／令和元年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合) | | | | | | | | 32.2% | | |
| 本社経費が、計画額と実績額で異なる理由 | | | | | | | | | | |

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

| 区分 | 確認内容 | チェック欄 | 評価 |
|------------|--|-------------------------------------|----|
| 職員配置 | 1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか | <input type="checkbox"/> | 2 |
| | 配置実績 (うち市内雇用職員数) 職員等27名 常勤:総支配人1名(1名)、職員19名(17名) 非常勤:嘱託等7名(7名) *計画より2名不足 | | |
| | 2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか | | |
| | 3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか | | |
| 平等利用 | 4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 2 |
| | 1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか | | |
| 経理 | 2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか | <input checked="" type="checkbox"/> | 2 |
| | 1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか | | |
| 施設・備品の維持管理 | 2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか | <input checked="" type="checkbox"/> | 2 |
| | 1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか | | |
| セルフモニタリング等 | 2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか | <input type="checkbox"/> | 2 |
| | 1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか | | |
| | 2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか | | |

| 区分 | 確認内容 | チェック欄 | 評価 | |
|----------|--|-------------------------|----|---|
| 危機管理体制 | 1 危機管理マニュアルなどが整備されているか | ☑ | 3 | |
| | 2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか | | | |
| | 3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか | | | |
| | 個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか | ☑ | | |
| | 防犯、防災対策 | 1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか | | ☑ |
| | | 2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか | | |
| 緊急時対応、体制 | 1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか | ☑ | | |
| | 2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか | | | |

7 地域連携

| 地域連携 | 評価 | | | |
|---|----------------------|--------------|----------------------|--|
| <p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p> | 3 | | | |
| <table border="1"> <tr> <th>協定内容・指定管理者提案</th> <th>追加された内容、未実施の内容及びその理由</th> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型事業として、プロと市民が共演するプログラムや市民が中心となって舞台を創り上げるプログラムなど、子供から高齢者まで全ての世代の市民が活躍できる事業を実施する。 ・お届け芸術館、Everly訪問コンサートを市内各地で実施するなど、アウトリーチプログラムの充実を図る。 ・市内事業者で取り扱える契約は、可能な限り市内事業者へ見積参加の機会を作る。 </td> <td></td> </tr> </table> | | 協定内容・指定管理者提案 | 追加された内容、未実施の内容及びその理由 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型事業として、プロと市民が共演するプログラムや市民が中心となって舞台を創り上げるプログラムなど、子供から高齢者まで全ての世代の市民が活躍できる事業を実施する。 ・お届け芸術館、Everly訪問コンサートを市内各地で実施するなど、アウトリーチプログラムの充実を図る。 ・市内事業者で取り扱える契約は、可能な限り市内事業者へ見積参加の機会を作る。 |
| 協定内容・指定管理者提案 | 追加された内容、未実施の内容及びその理由 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型事業として、プロと市民が共演するプログラムや市民が中心となって舞台を創り上げるプログラムなど、子供から高齢者まで全ての世代の市民が活躍できる事業を実施する。 ・お届け芸術館、Everly訪問コンサートを市内各地で実施するなど、アウトリーチプログラムの充実を図る。 ・市内事業者で取り扱える契約は、可能な限り市内事業者へ見積参加の機会を作る。 | | | | |

【総合評価】

| 評価項目 | 評価 | 得点 | 総合評価 |
|-----------|----|----|--|
| 指定管理者の健全性 | 3 | 6 | <p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性 3 施設の有効活用 3 利用者評価 4 事業収支 3 管理運営全般 2 危機管理体制 3 地域連携 3</p> <p>合計得点 60</p> <p>----- 基準値</p> |
| 施設の有効活用 | 3 | 12 | |
| 利用者評価 | 4 | 8 | |
| 事業収支 | 3 | 12 | |
| 管理運営全般 | 2 | 4 | |
| 危機管理体制 | 3 | 12 | |
| 地域連携 | 3 | 6 | |

| | |
|------|---|
| 評価理由 | <p>【施設の有効活用】 施設全体の利用者数は増加しているが、メインホールの利用者数は減少傾向にある。基本方針のひとつに「全ての世代が良質な舞台技術に触れ、豊かな心を育む機会の創出」を掲げていることから、主催公演(市指定事業)については、特定のジャンルに偏ることなく、多種多様な公演等を企画することで幅広い世代のファン獲得が必要である。</p> <p>【利用者評価】 主催公演等で実施した利用者アンケート調査では、全ての設問でおおむね8割以上の人が「満足・ほぼ満足」と回答している。また、市民参加型事業では、8割以上の参加者が次回以降への参加意欲を示しているなど、全般に好意的な意見が多かったことから4とした。</p> <p>【管理運営全般】 施設管理運営については、指定管理事業計画書に沿った内容で実施されたが、人員配置は予定人数を下回った。また、月次報告書の提出が遅延したことから2とした。</p> |
|------|---|

| 取組み・改善案等(施設所管課) | 前年度からの課題 | 改善状況 | 改善案等(改善されていない場合) |
|-----------------|--|--|------------------|
| | 第二期指定管理のコンセプトである「共に成長」に基づき、より市民に寄り添った事業展開を図ることで、市民の文化芸術に関わる機会を増やし、利用者の増加につなげる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型事業として、「長野市芸術館シニア演劇アカデミー」を立ち上げ、市民が俳優として舞台に立つ事業を実施した。 ・普及事業として、お届け芸術館、長野市役所ロビー・コンサート及びランチタイム・ピアノコンサートの回数を大幅に増やした。 ・SNSによる情報発信を充実させるためTwitterを開始した。 | |

| | |
|--------------------|--|
| 次年度の目標・取組み等(施設所管課) | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者において長野市芸術館独自の感染拡大防止策を検討し、市有施設としていち早く営業マニュアルを作成するなど、国が示す指針等に基づき、身体的距離の確保や基本的な感染対策を講じた上で段階的に営業を再開している。 ・しかしながら、新型コロナウイルス感染症が終息しない状況下では、これまでと同様のホール運営は見込めないことから、「新しい生活様式」に適応したイベントの在り方や利用者ニーズを踏まえた環境整備が不可欠である。 |
|--------------------|--|

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

・【主催公演事業】第2期指定管理の初年度として、“創る・楽しむ・育む・つなぐ”の4つの事業コンセプトのもと、新たなテーマとして『文化芸術を通じた活動の進化と深化～ともに成長』を掲げ、5名のシーズンプログラム・プロデューサーによる四季に合わせた長野市芸術館オリジナルのプログラムと、2名のレジデント・プロデューサーによる年間を通じたプロデュースやナビゲート等の事業を実施しました。また、市民参加型事業を多く実施し、学生から高齢者まで幅広い年齢層が文化芸術に関わることができる事業を展開しました。

・【貸館事業】長野市が実施した「長野市第一庁舎・芸術館1階等に係る案内表示等作成及び設置業務」に協力し、開館当初よりお客様からのご意見として頂戴していた館内の案内表示について、デジタルサイネージや各種案内表示を新たに設置いたしました。同様にお客様からの要望として多かった主催者様の廃棄物処理についても対応を開始するなど、お客様の声を取り入れながら事業を展開しました。

② 業務の効率化に対する取組み

・事務局体制を見直し、組織を2課に再編することで役割を明確にし、運営の効率化を図りました。

・契約に係る規則や手引きを新たに作成し、契約の公平化と事務手続きの簡素化・統一化を図りました。

③ その他

・【チケット販売】これまでの「長野市芸術館チケットオンライン」から、インターネット環境のないお客様にもサービスを提供できるよう「長野市芸術館友の会」へ変更し、チケット販売促進と新規顧客獲得のため、「長野市芸術館友の会」会員限定の2週間に限り定価から2割引でチケットの購入ができる『早割』サービスを開始し、主催公演事業チケットの初動販売数に効果がありました。また、リピーター増を図るため「長野市芸術館メンバーズカード」を新たに導入し、お客様からは大変好評をいただいています。

・【協賛・助成金】これまでの年間協賛パートナーに加え、一部事業を対象にした事業協賛パートナーの募集を試験的に開始し、2社から協賛をいただくことができました。また、国等助成金についても、文化庁助成金(公演事業)を新たに獲得することができました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

・職員数について、継続して募集をしていますが目標人数の雇用を達成できませんでした。引き続き募集を継続するとともに、募集の手法についても検討してまいります。

・令和元年度東日本台風災害や、新型コロナウイルスの影響により年間協賛の獲得が難しくなっていくと考えられます。協賛金の仕組みの見直しを含め検討してまいります。

・引き続き市民のニーズを調査しながら、多くの市民に足を運んでいただける事業展開を図ります。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり

【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

令和元年度東日本台風災害や新型コロナウイルスの影響により、全ての主催公演事業の実施はかないませんでした。概ね計画通り事業を展開し、アウトリーチ等も含めて延べ14,201人の入場者がありました。貸館事業につきましても、稼働率・入場者数ともに前年度を上回り、概ね計画通り事業を展開しました。

② 次年度以降の取組み

・【主催公演事業】引き続きシーズンプログラム・プロデューサー及びレジデント・プロデューサーによる四季に合わせたオリジナルの公演や、市民参加型事業を積極的に実施していきます。実施に当たっては、新型コロナウイルス感染防止対策を十分に取り、市民が文化芸術に触れる機会の提供を継続させます。

・【貸館事業】利用者に対し、新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を依頼し、検温体制等については備品の無償貸出を実施するなど、お客さまが安心して来場できる体制を整えます。

・【体制】外部研修等へ職員を積極的に派遣し、職員の成長や業務の効率化、事務局体制の強化を図ります。